

6月の園だより

平成 27 年度 竜光保育園 第 601 号

＜園長のことば＞

「…愛されている喜びが人間を信じ、心の安定を得て、やる気を起し、思いやりをかけられて他者への思いやりの心が育つ…」
『保育北九州』2015 179 号【視点】より

色とりどりの紫陽花が大輪の花を咲かせる頃となりましたが、いかがお過ごしでしょうか。

さて、上文は北九州のみならず、日本の保育を語るに際しては必ずその第一人者として名前があげられる藤岡 佐規子先生の『保育北九州』という機関誌への最後の寄稿文中のお言葉です。感銘を受けるとともに、この言葉の重みを痛感するばかりであります。

増え続ける子どもたちへの虐待は「虐待が虐待を生む負の連鎖性」によって生ずることが多いと聞きます。貧困等も一因と言われるこの負の連鎖を断ち切るために大切なのが「※ワーク・ライフバランス」であり、その支点となるべきものが保育園であると私は思います。保育環境の更なる充実が負の連鎖を断ち切るために不可欠であり、その最前線にたつのが私達保育者であり、常にその心持ちとして有すべきもののなのが藤岡先生のこの文言であるべきだと自問致します。

「思いやりのバトンタッチ」が「いのちのバトンタッチ」へとつながっていく、そんな保育園・保育者でありたいとあらためて思う次第です。

※ワーク・ライフバランス…仕事と生活の調和

はじめての ～書道&パソコン教室～



少し緊張しながらもしっかりと
筆とマウスを使っていましたよ！

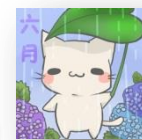


6月の 行事予定

- 4 日(木)：虫歯のない方のおほめ会
- 15 日(月)：身体測定
- 17 日(水)：誕生会
- 21 日(日)：お家の方とお楽しみ会
- 23 日(火)：東谷ランランランド主催
人形劇(さくら・うめ・もも)
- 下旬：防火訓練(第1回)
- ★7 月 19 日(日) 夕涼み会

ロープ等を使わずに壁をのぼっていく競技で世界大会もあります。腕の力だけでなく、全身の筋肉を使って登ります。壁を登っていく過程で、思考力や判断力、バランス感覚を養います。ちなみに登る際に掴む突起物を「ホールド」と言い、上の壁には「みんななかよし ほとけのこ」、下の壁には「りゅうこうほいくえん」という文字が付いています。

園舎探訪 ファイル No.3 ～ボルダリング(室内クライミング)～



すみれ0歳組

《お座り》《ハイハイ》《伝い歩き》《歩行》と一人ひとりの成長に伴い、探索活動が活発になってきました。保育士が歌う歌に合わせて体全体で表現したりと、日々違った姿を見せてくれています。梅雨時季に入るこの時期は体調を崩しやすくなります。1人ひとりの体調に留意しながら、晴れ間には戸外遊びを取り入れながら、過ごしていきたいと思っています。

たんぽぽ組

「あつ、むし!」と、窓やウッドデッキに遊びに来る小さな虫を見つけたり、園庭では以上児さんのダンゴムシ探しに興味津々だった5月。梅雨時期に入る今月、室内でゆっくり友だちや保育士と関わったり、室内遊具などでからだを動かして遊びたいと思います。

うめ組

園庭に出ると虫や草花を見つけ、「これと一緒に!」と図鑑を広げている子どもたち。「ひよこ菜園」の野菜にも興味ありげな様子です。きゅうり、トマト、ピーマン、なす等じっくり観察していきたいと思います。室内遊びが多くなるこの時期ですが、身体を動かす遊びを取り入れ楽しんでいきたいと思っています。

リニューアルした「ひよこ菜園」



クラスだより

すみれ1歳組

何事にも興味津々の子どもたち。絵本の読み聞かせの時間には保育士の“まね”をして同じ言葉を繰り返したり、「せんせー!」と呼んだりするようにもなってきました。これからの時季、梅雨の晴れ間であっても室内でも楽しめる遊びをして、笑顔いっぱい過ごしていけたらと思います。

もも組

雨降り時に園舎 2F のウッドテラスで、大きな【ふきの葉っぱ】を傘にして「トロロみたい!」とはしゃぎ回る子どもたち。『ととろごっこ』の始まりです。山に向かって「トロロー!」と叫んだり、散歩中の草むらの中に「小さいトロロいないかな?」と探したりしています。雨の日にはまた、室内でゆったりと絵本を見たりして、物語に親しんでいきたいと思っています。

さくら組

元気いっぱいに園庭を走りまわり汗びっしょりになって遊んでいます。先月より「ひよこ菜園」で地域の方のご協力のもと、野菜の栽培を始めました。「ちっちゃいトマト出来てる!」と成長を楽しみにしています。栽培を通して《命の大切さ》を知らせ、愛情を持って育てられるようにしていきたいと思っています。

ふきの葉っぱでの「ととろごっこ」

